

かさかけ 公民館だより

編集
笠懸公民館編集協力員会
みどり市笠懸公民館
発行
みどり市笠懸公民館

〒379-2311
みどり市笠懸町阿左美1581-1
電話：0277-76-2211
FAX：0277-76-2836
Eメール：kouminkan
@city.midori.gunma.jp



交流しながらキレイに!!
公民館大掃除

▲交流しながら無理なく楽しく掃除しましょう!!



▲建物周辺もキレイに!!

恒例の笠懸公民館大掃除が6月8日(日)に行われました。公民館利用の各団体から約260人がロビーに集まり、あちこちで「久しぶり〜」という声が聞こえました。
利用者の会から「横のつながりや交流を目的に行っています」また「公民館を無料で使用できることに感謝しながらきれいにしましょう」とあいさつがありました。
注意などの説明後は早々に分担に分かれ、掃除に取りかかりました。
「この公民館も30年も経つ



▲終了後、飲み物片手にロビーで談笑😊

のにきれいに保たれているよね」などと話しながら手を動かしていました。
終了後には用意された冷たい麦茶やアイスコーヒーを飲みながら、おしゃべりを楽しんでいました。デジタル化がすすむ中「つどう、まなぶ、むすぶ」大事ですね。

本格始動!! 文化祭実行委員会

笠懸地域文化祭第1回実行委員会が6月24日(火)に笠懸公民館で開催されました。



▲みんなで作ろう文化祭(実行委員会)

今年度の参加申し込みは、展示部門30、ステージ部門36、イベント部門24の合計90団体。

文化祭に向け役員体制が決まり、本格的に動き始めました。その後、各部会に分かれ出品出演規約などの確認や次回の各部会日程などを決めました。

◇役員体制 (敬称略)

実行委員長	金子 和夫
副実行委員長	各部部长
展示部会	
部長	松栄 準治
副部长	岡崎 司郎
	遠藤 尚江

ステージ部会

部長	上田 芳弘
副部长	田島 和代
イベント部会	
部長	高松 富雄
副部长	松井 栄三
	高橋 政子



▲部会で詳細を協議(ステージ部会)

こどもまつり 開催決まる

第38回みどり市笠懸地域こどもまつり第1回実行委員会が5月27日(火)、笠懸公民館で開催されました。

今年度も笠懸町子ども会育成会連合会(子育連)、みどり市PTA連合会(市P連)、笠懸地域青少年育成推進員連絡協議会(青少

推)、ガールスカウト群馬県第57団および桐生・みどり子ども食堂ネットワークの計5団体から実行委員10人が参加しました。

会議では、今年度のこどもまつりを8月23日(土)の午前中に開催することが全会一致で決定しました。

こどもまつりでは、子どもたちができるだけ多くのイベントに参加し、楽しい体験ができるよう、各団体

が独自の企画を用意しています。

参加者の笑顔があふれる夏のイベントになってほしいですね。

役員は次のとおり

◆委員長
阿左美 文雄 (子育連)

◆副委員長
田中 由郎 (青少推)
大館 妙子 (市P連)
(敬称略)

第38回 笠懸地域こどもまつり

日時 8月23日(土) 午前10時~正午

会場 笠懸公民館 ※景品がなくなり次第終了

屋外入口周辺

模擬店
焼きそば・かき氷・飲み物

公民館1階

バルンアート・ビーズブレスレット
囲碁将棋体験
ユニセフ募金・総合案内

公民館2階

ストラックアウト・輪投げ
おもちゃの病院・お手玉なげ
プラバン作り

雨天決行
※台風等の荒天時の場合には中止
※中止の際には、8/23(土)7:30までに公民館Instagramに掲載します

主催: 笠懸公民館 Tel.0277-76-2211
主管: 笠懸地域こどもまつり実行委員会

交流できるイベントを 利用者の会理事會

第4回笠懸公民館利用者の会理事會が6月18日(水)に笠懸公民館で開催され、次の3点について報告・協議がされました。

①6月8日(日)の公民館大掃除について報告

当日は、理事を含め約260人が参加。終了後、飲み物を片手にロビーで談笑している人も見られ、大掃除が交流の場として一翼を担

っていることが確認できました。

②いこいの広場出演予定・みどり市大正琴愛好会

8月30日(土)14時～
・舞踊の会
9月7日(日)13時30分～

③文化祭への参加
今年度の文化祭ではドーナツを販売。来館者の交流を図る歓談スペースを設けて文化祭を盛り上げます。

なお、利用者懇談会、交流事業については、次回の会議で協議を重ねていくことになりました。



▲麦茶・アイスコーヒーをどうぞ
(公民館大掃除)

想いを声に乗せて 少年の主張

「第20回少年の主張みどり市大会」が6月28日(土)、ながめ余興場で開催されました。

保志守教育長のあいさつ、審査員の紹介後、順次各学校の代表者10人が登壇。それぞれの主張を発表しました。自分の心の中を見つめ、考え、行動する生徒たちの素晴らしい発表に心を打たれました。静寂がただよ

中、発表する一人ひとりに大きな拍手が

送られていました。発表終了後、審査員により最優秀賞の2人が決定しました。最優秀賞の2人は、8月23日(土)に太田市社会教育総合センターで行われる第47回少年の主張東毛地区大会に、みどり市代表として出場します。2人の健闘を祈ります。

◆最優秀賞

笠懸南中学校3年

須田 汐音さん

あずま小中学校9年

鯉淵 江梨花さん



▲鯉淵さん(左)と須田さん(右)

令和7年度 市民講座一覧

テーマ：知って安心！～防災知識のアップデート～

No	内容	講師	会場	日時(予定)	定員
1	さまざまな地理的資料を活用して地域の生い立ちを理解し、身近な地域における自然災害のリスクについて考える	群馬大学共同教育学部教授 青山 雅史さん	交流ホール	10月16日(木) 19時00分～ 21時00分	100人
2	防災対策と簡単に作れる防災グッズ	赤十字社	交流ホール	11月上旬 13時30分～ 15時00分	100人
3	地震・火災・消火・暴風を実際に体験し、災害時の対処方法を学ぶ	視察研修 能美防災そな一え埼玉県防災学習センター (埼玉県鴻巣市袋30)		11月22日(土) 8時30分～ 14時30分	37人
4	避難所生活の概要とグループ活動(防災カードゲーム)	中越防災安全推進機関 地域防災力センター長 野村 佑太さん	交流ホール	12月13日(土) 13時30分～ 15時00分	100人

※参加者の募集は9月を予定

防災を学び 災害に備えよう

第3回市民講座運営委員
会が6月19日(木)に笠懸公民

館で開催され、講座内容が確定しました。詳細については次のおりです。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

コラム豆電球



『大岡越前と遠山金四郎
どちらが有能だった?』

時代劇を見てみると、遠山金四郎の北町奉行所は南町の悪口を言い、大岡越前の南町奉行所は北町の悪口を言っている。さて、北町の遠山と南町の大岡、どちらが有能だったのだろうか。実はこの問い、意味がない。なぜなら、遠山と大岡は生きた時代がまったく違うからだ。

遠山金四郎は勘定奉行を経て1840(天保11)年に48歳で北町奉行となる。つまり江戸時代のかなり後期だ。水野忠邦がおこなった天保の改革に反発し、庶民の味方を貫いた。それが仇となり北町奉行をクビになったが、45(弘化2)年に南町奉行に返り咲いた。刺青をしていたのは事実のようだが、テレビで見ると立派なものではなかったらしい。

大岡越前は、8代将軍徳川吉宗によって1717(享保2)年に41歳で南町

奉行に任命された。歴代の町奉行のなかでも最も高い評価を得ているが、大岡裁きのほとんどがフイクションらしい。ちなみに、南町奉行よりも北町奉行のほうが格が高いとされていたようだが、大岡だけは別格のようだ。遠山金四郎は大岡越前以来の名奉行といわれたようなので、大岡越前のほうが有能だったといえるかも。



地域の魅力を発信

郷土芸能祭開催

第24回みどり市笠懸地域郷土芸能祭が笠懸地域文化協会の主催、みどり市教育委員会の共催で行われました。

6月20日(金)から22日(日)の作品展示は笠懸公民館ふるさとギャラリーが会場。写真、盆栽、書道、仏画、手



▲練習の成果を存分に!!

作りバッグなど13団体の作品が展示されていました。

22日は先着100人にお茶が振る舞われました。

22日のステージは笠懸野文化ホールでフラダンス、詩吟、舞踊、剣舞、大正琴、神楽、和太鼓など21団体の発表があり、300人近い観衆が見入っていました。

恒例のお楽しみ大抽選会では参加団体から提供された景品がたくさんあり、大いに盛り上がりました。

親子で楽しいひと時
人形劇ピノキオ

劇団バクによる「親子で楽しめる着ぐるみ人形劇ピノキオ」が6月7日(土)、笠懸野文化ホールで開催され、多くの家族連れで賑わいました。(主催・地域子育て支援センター「と・と・ろの家」)

おとぎ話でおなじみのピノキオの冒険は、愛らしい着ぐるみ人形によってコミカルかつ感動的に描かれ、子どもも大人も劇に夢中でした。特に、ピノキオたち



▲ピノキオが大接近!!

いっしょに考えませんか?公民館のこと。

みどり市公民館大会実行委員 募集!

公民館は、地域の中でみなさんが「つどう」「まなぶ」「むすぶ」ための大切な役割を持っています。公民館活動をより豊かにしていくため、一緒に考えてみませんか。

- ◇対象者 公民館活動に関心のある方で、企画会議(主に夜)と大会(時期未定)に参加できる方
- ◇内容 公民館大会の企画や当日の大会運営
- ◇申込期日 令和7年8月20日(水)まで
- ◇申込・問合せ 電話・来館・メールにて各公民館まで



TEL 0277-76-2211 / E-mail kouminkan@city.midori.gunma.jp

が舞台から飛び出すサプライズ演出に観客は驚き、会場は歓声に包まれました。カーテンコール後には、子どもたちと劇に登場したキツネとの綱引き大会が開催され、真剣勝負が繰り広げられました。最後には、うたのお姉さんと「ピノキオのように嘘をついて鼻を伸ばさないようにしよう」と約束。学びと笑顔あふれる中で、本公演は幕を閉じました。

みんなで語ろう みどり市の未来

「未来ミーティング」が6月7日(土)に笠懸公民館交流ホールを会場に開催され、みどり市の未来について活発な議論が交わされました。(主催・みどり市政企画部企画課)

オープニングのムービー動画でみどり市のこれまでの取組を振り返り、市のこれからとして、こども施策や相澤忠洋氏の若き日の奮



▲左から横塚さん、松島さん・春山さん

闘を描いた映画制作など、今後のまちづくりに向けた展望について話しました。トークディスカッションは、須藤昭男市長とMCを務め

防災を考える 55 夏の災害に備えよう

まだまだ暑い日が続きませんが、夏に起こる主な災害は、豪雨や台風による洪水、土砂災害、そして熱中症です。なかでも線状降水帯による大雨や、台風接近・上陸は大規模な風水害を引き起こす可能性があります。側溝や排水口の掃除、

風で飛ばされそうなものは固定するか家の中に収納するなどしましょう。非常持ち出し袋も事前に確認し、家族で緊急時の避難場所や連絡方法も話し合っておきましょう。また、気温と湿度が高い日が続くことで、熱中症のリスクも高まります。こまめな水分補給、適切な休憩、涼しい場所への避難が重要です。笠懸公民館も涼しいですよ。

たFM桐生/ジョブラボぐんま代表の宮坂あつこさん、みどり市観光大使の横塚沙弥加さん、プレイフルラーニングデザインラボの松島咲季子さん、NPO法人Flatour/笠懸西小PTA会長の春山寛之さんの5人による対談。「こどもを産み育てやすい環境とは何か」について意見を出し合い、誰一人取り残さない子育て環境の実現に向けて、活発な議論が交わされました。

最後にアンコールの歓声と拍手が起こり、拍手喝采の素晴らしい演奏会となりました。現在、笠懸野合唱団では団員を募集中です。練習は毎週金曜19時~21時30分。コーラスに興味のある人は、笠懸公民館に見学に行つて

笠懸野合唱団演奏会

「笠懸野合唱団第14回演奏会」が6月28日(土)、笠懸公民館で開催されました。合唱団による美しい歌声がホール内に響き渡り、大勢の観客を魅了していました。

曲目にはジブリ作品や童

ポッチャで交流



令和7年度桐生市・みどり市連携事業のポッチャ・フェスティバルが6月29日(日)、桐生大学グリーンアリーナ(みどり市民体育館)で開催されました。

48チーム(1チーム4~6人)がエントリーし、試合は12のコートに分かれて進められ、熱戦が繰り広げられました。試合の間には選手たち

各コートの優勝チーム

- 1コート ままっこ
- 2コート サンフレンズA
- 3コート 笠懸ポッチャクラブA
- 4コート 笠東の子 MAMMA・MIA!!
- 5コート 大間々ポッチャクラブ 塩原A
- 6コート チームヴェルデ
- 7コート オリーブ
- 8コート 八区中高年スポーツクラブ
- 9コート 阿左美ポッチャクラブA
- 10コート 阿左美ポッチャクラブB
- 11コート ファイブスターズ
- 12コート あざみ櫻華会

の歓談する姿も見受けられ、市民の交流に一役買っていました。

はどうでしょう。



▲心に沁みるハーモニー



「みどり市親子将棋教室
友の会」は総勢18人(内7
おじやましまーす
サークル紹介

人が小中高生、代表・森田安二さん)で構成されています。このサークルは、文化庁の推進の下、日本将棋連盟桐生みどり支部会員のボランティア活動により運営され、伝統文化である将棋の継承者育成を目的としています。

▲将棋で交流

取材した当日は8人の大人たちで総当たり戦が行われていました。持ち時間15分で秒読み30秒、盤上で小気味よく駒が躍動します。

時々脇に置いた計測用の時計を止めるのを忘れたりするのはご愛敬。それぞれ手際よく各対局30分以内には終了します。皆さんの頭の中には幾手も先の駒の動きが見えているようでした。活動は毎月第1、3土曜日の午後と第2、4日曜日の午前に笠懸公民館で行われています。将棋に興味のある人は足を運んではいかがでしょうか。(会費・年額千円)

写仏教室(初心者)の参加者を募集

期日 9/2(火)・16(火)
10/7(火)・21(火) (全4回)
時間 午後1時30分～3時30分
会場 笠懸公民館 美術室
対象 市内在住・在勤の人(年齢男女不問)
参加費 300円
主催・申込・問合せ 笠懸ささゆり写仏会(片山)
Tel 090(2467)1523

新しい仲間を募集しています。一緒に楽しく仏画に挑戦しましょう。



初心者大歓迎!! 編み物体験教室 開催

～コースターを作ろう～

期日 8/8日(金)、8/22日(金)
時間 午後1時30分～3時30分
会場 笠懸公民館
対象 編み物に興味のある人なら誰でも
参加費・材料費 無料 ※6号かぎ針をご持参ください。
定員 6人
※『あみあみクラブ』のメンバーがマンツーマンで編み方をレクチャーします。
その他 事前申込は不要。
※上記期日(どちらか都合の良い日)に直接会場までお越しください
主催 あみあみクラブ(笠懸公民館で活動の編み物サークル)
問合せ 笠懸公民館 Tel 0277(76)2211



参加してみませんか!? 笠懸地域文化協会 初心者教室

笠懸地域文化協会では、地域文化の一環として、令和7年度も「初心者教室」を企画しました。当会所属の専門講師が親切丁寧に初歩から指導します。

多くの皆様の参加を心よりお待ちしております。

楽しく! 仲間づくりしながら、文化活動に挑戦してみませんか?

親子茶の湯マナー (全3回)

◇期日 9/14(日)・21(日)・28(日)
◇時間 午後1時30分～午後3時30分
◇会場 笠懸公民館 和室3
◇参加費 親子で各回千円(お茶代、菓子代、懐紙代)
◇定員 小・中学生の親子3組(6人)
◇持参する物 白いソックス、お茶道具(扇子・袱紗・楊枝)
(※持っていない人には貸し出します)



書道教室 (全6回)

◇期日 9/13(土)・20(土)・27(土)、10/4(土)・11(土)・18(土)
◇時間 午前10時～正午
◇会場 笠懸公民館 サークル活動室4
◇参加費 600円(半紙代)
◇定員 先着15人
◇持参する物 書道用具(筆・墨・硯・下敷)、新聞紙、お手拭き



パソコン教室 (全6回)

◇期日 9/30(火)、10/7(火)・14(火)・21(火)、11/4(火)・11(火)
◇時間 午後1時30分～午後3時30分
◇会場 笠懸公民館 サークル活動室4
◇参加費 千円(USBなど)
◇定員 先着15人
◇持参する物 Windows ノートPC(セキュリティ対応済み)・筆記用具



対象 みどり市在住・在勤者
申込期日 令和7年8月20日(水)
※定員になり次第締め切り
申込・問合せ先 みどり市笠懸公民館 Tel 0277(76)2211
午前9時～午後5時(月曜日除く)



投稿

みどり市
スケッチ

vol.16

フルートの音色に

魅せられて
萩 芳岳



▲心地よい音色

「荒川洋フルートコンサート」が6月14日(土)に富弘美術館のロビーで開かれました。

フルートは荒川洋さん、ピアノ伴奏は真下陽子さんでした。プログラムは古今の名曲からドヴィエンヌのフルート協奏曲第7番の第

2・3楽章、プーランクやケラーの小品、そして、三大バイオリン協奏曲のひとつメンデルスゾーンのバイオリン協奏曲の第一楽章がフルートで演奏されました。

ドヴィエンヌの作品では柔らかな温かみのある音色で聴衆を魅了していました。また、プーランクやケラーの叙情的な旋律は桃源郷に誘うようでした。

圧巻だったのはメンデルスゾーンのバイオリン協奏曲でした。数々の名演のあるバイオリンのパートをフルートで演奏することに興味がありました。序奏からピアノと相まった美しいメロディ、詩情あふれる音のつくりは優雅に旋律をうたいあげていました。テクニクもさることながら、フルート奏者の豊かな感性に引き込まれました。

エピローグは東町で活動が続いているコーラスグループ「東雲コーラス」の皆さん。ミマス作曲の地球星歌、笑顔のためにと荒川洋作詞・作曲の「想いは空

をこえて」を華麗に歌い上げていました。

素敵なハーモニーは、時空を超えて詩の言葉の持つイメージを醸し出していたようです。

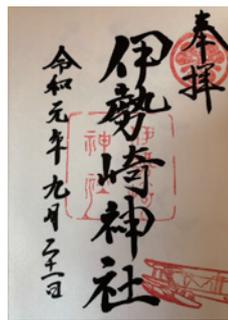
上毛かるため

御朱印レディー

銘仙織出す伊勢崎市

伊勢崎市は、かつて養蚕が盛んで、主に農家の人々が市場に出した残りやくず

繭を利用した太織りという質素な品を作っていました。明治時代には技術が進歩し、



▲伊勢崎神社の御朱印

良質の生糸を織り交ぜた「伊勢崎銘仙」ができました。1975(昭和50)年には国の伝統工芸品の指定を受けています。また、イギリスにあるヴィクトリア・アンド・アルバート博物館に永久保存されるなど、世界でも高い評価を受けています。この札は、長い歴史の中で育まれた織物産業の伝統をつないでほしいと願う札です。

伊勢崎神社は伊勢崎銘仙で作ったお守り袋と御内符(神様の御利益があるお札)の頒布を行っています。気に入った柄のお守り袋に、叶えたいお願い事のお札を入れて、自分だけのお守りを作ることもできます。

拜殿は35(昭和10)年に建てられ、正面入口上部に



▲旅の安全を祈願

掲げられている巨大な木製のプロペラは、旧・中島飛行機(のちの富士重工業、現・SUBARU)の社員が37(昭和12)年に、戦地から無事に帰還するよう祈願して奉納した九〇式三号水上偵察機のもので、その事から、旅行前に旅行安全祈願をされる人も多いようです。

笠懸短歌サークル

六月例会より



ゼラニウムにとき汁を日々そそぎやり咲き継ぐ花を愛でゐし亡母は

「求愛歌」花咲く庭での合唱に小鳥も歌ふきれいな声で

大戦に天折せしとふ画学生あまたの熱気がわが目滲ます

「お元氣そう」世辞と聞きつつ笑み返す久に会ひたる職場の友と

上村 征子

久保田茂子

関口 定夫

平山 勇

かさかけ どうぶつ家族 ⑱

ラブちゃん (3区)

ラブちゃんはなんと御年21歳!! 人間に換算すると百歳の長寿犬です。

21年前、尻尾を振って愛想よく擦り寄ってきた仔犬を当時小学5年生の娘さんが一目で気に入り、その日の内に家族に迎えました。

娘さんの名前にちなみラブと名付けたあの日、「ラブは私の妹だからね」そう言って娘さんは今日まで人生の3分の2の月日を共に過ごしました。寝るのも一緒、学校や職場へ行く際は必ずラブちゃんがお見送りしてくれました。

ところがラブちゃんも年齢を重ねるごとにヘルニア



▲お家に来た当時のラブちゃん

や肺炎など大病を患います。寝ている時間も増えて、お見送りの次第にできなくなりました。更に今年に入ってから腎不全と診断され、食欲が落ちて体重もかなり減ってしまいました。

しかし、どんな病気も毎回家族の愛に添えて乗り越えてきたラブちゃん。今回も家族の手厚い看護もあり、自分でご飯を食べに行けるまで回復しました。

▲ラブちゃん (現在)
同犬種では22歳と40日の長寿犬 (故犬・京都市) がギネスブック認定されていますが、来年はぎつとみどり市から記録が更新されるはず。

四季の会 七月句会



二尺玉音のみ残る遠花火
祭の夜ポイ持つ我れと娘の笑ひ
夫と娘のプールレッスン弾む声
青葉かげ静寂の奥の躰り口
あぢさゐの朝露きらり深呼吸
茗荷竹きざんでちらす昼うどん
卓の蠅打たんでくれとのんの様
髪洗う自問自答のくり返し
波のうねりは心のうねり夏の夕
梅雨空に色とりどりの小さき傘
己より大き影連れ夏の蝶
一寸だけ覗いて見たき夏のれん
山里に招き出でたる合歓の花
ほたる狩り声をひそめて息をのむ
裾上げの一針ごとに梅雨の朝
窓の外青空見えぬ夏の闇
庭少し模様替えして夏の風
娘のくれし指輪のゆるみ夏の夜
つゆ晴れ間庭で我れ待つ猫の三毛
あぢさいを短く切つて仏花にす
ほめ言葉あびるトマトや道の駅
梅雨句会ねこ出迎えの古館
里山の水面に光るヒメぼたる
つきまとふ西日の峠つづら道
暑中見舞いつものながらの達筆で
風呂上がり先客のいる夕端居
上気せしひ孫抱けばなほ暑し
青葉驛墓地売り出しの幟旗
我が叔母は笑い上戸よとてん
ふるりの訛やさしき合歓の花
短夜や今しあわせと短冊に
子ら帰り庭にプールの置きみやげ
水無月の懐石すませ俳句会

中村富喜女
牛房 敏秋
中野 千鶴
泉 純佳
高橋光栄津
国木美代香
江原 大樹
宇野 椿
細川 由桂
江原 麗華
櫻本 千春
細川 和勘
佐藤由美香
江原 隆鍼
高野 春蝶
中村 祐月
高野 光詢
横倉 雅
糸井 梅光
前原 紫蘭
宇野 順雪
楳沢 春蘭
糸井 初音
小林 狐一
石原 青蓮
竹内 光春
徳田 夕子
新羅 光海
韓 百日紅
宇野由希子
小林 華笑
宇野 勘大
金 光月

ちょっと一息



横町太々神楽保存会の会員でもある私は、先日、郷土芸能祭のステージに出演させていただきました。

今回の演目は「石戸之舞」日本神話に登場する大岩戸伝説のお話です。素戔嗚尊、天太玉命、天細女命、天手力男命、天照大神と、我が保存会の12ある舞の中で最も多くの神が登場する演目ステージで披露するのは少々で、ご覧になられた人はラッキーかも!?

もう一つ、今年4月に入会した会員は今回が初ステージで、私の中学時代の同級生。50代後半になってまさか一緒にステージに立ち、並んで太鼓をたたくことになるのは!! 合唱コンクール以来の共演はとてもいい思い出になりました。



▲同級生と共演♪

ミケ